

2016年10月22日

上汽GM武漢基地の第2生産ラインが貫通

上汽GM武漢基地二期プロジェクトの完成車の生産ラインは同プロジェクトの重要工程であり、投資額75億人民元に達し、完成すれば新たに36万台の生産増加が見込まれている。同生産ラインは去年の1月に着工、僅か20ヶ月でプレス、ボディー、塗装、組立てなどの四大プロセス作業場及び一連の補助施設を新築し、世界最先端の工業制御ネットシステムを敷設し、リーン化、機敏化、フレキシブル、モジュール化を一体とするインタネット知能化工場となっている。上海GM金橋キャデラック工場に次ぐ国内をリードする、海外でも競争力を備える智能工場である。

上汽GM武漢基地一期生産ラインの生産能力は24万台で、去年竣工し、生産を開始した。今年9ヶ月間の生産額は約230億元に達し、前年比81.3%の増加となった。28.88万台の完成車両を生産し、前年比95.1%の増加となった。

現地の科学研究機関と共同研究開発したレーザー溶接プロジェクトが「中国国家科学技術進歩賞の一等賞」を獲得した。

2016年10月22日

完全分解できるエコの速達袋が全国に普及

20日、武漢華麗生物股分有限公司は正式にアリババ傘下の「菜鳥物流チェーン」と協力協定を締結し、天猫企業エコロジー物流包装供給プラットフォームへ自社の完全分析型速達袋を供給することとなった。同企業は湖北省で唯一菜鳥物流チェーンにより認定されたエコ速達袋のサプライヤーであり、生産した完全自然分解型速達袋は全国の速達業界で使用される見込み。

今年6月、菜鳥物流チェーンが32社世界物流合作パートナーと共に“エコロジー行動計画”を始動し、2020年までに現在使用されている50%の包装材料を完全分解型エコ包装材料に変更すると承諾した。華麗生物が生産した完全分解型袋の主要成分は玉蜀黍など植物から提出した澱粉であり、科学的な技術により生産した分解性ビニール袋である。同ビニール袋が耐熱、防水性能は通常のビニール袋とほとんど変わらず、高温の場合は1~3ヶ月で完全分解され有機肥料になる。

国家郵便局の統計データによると、去年、わが国の速達業界が使用した伝票が207億枚、編む袋31億枚、ビニール袋82.68億枚、封筒31.05億枚、ダンボール99.22億ケース、セロハンテープ169.85億メートル、内部の充填材29.77億個という膨大な量であった。それらの素材のほとんど自然分解出来ないビニール袋とセロハンテープであり、生産、処分するために毎年二酸化窒素が二~三千万トンを排出し、環境に巨大な負担を掛けているという。